



緑の風

「みんなでつくろう 笑顔いっぱい 永原小学校」

子供が夢中になる授業をしたい

～ 始まる前から始まっている ～

校長 高岡 和也



劇団芸優座のみなさん

青少年劇場が11月9日にあり、劇団芸優座による「角(つ) いじめっこ姫の物語」という劇を観ました。会場は、竜門小学校の体育館です。暗幕が閉められ薄暗い体育館、舞台の両袖にも暗幕が張られ、舞台の上には、照明が設置されています。普段とは違い、しんと静まりかえった体育館に、子供たちからは、少し緊張しているような雰囲気伝わってきました。

『ブザー』と開演を知らせる低いブザー音が響きます。子どもたちの体が一瞬「ビクッ」と震えました。舞台の幕が開き、照明に照らされた舞台の上は、もう日常とは違う物語の世界で、子どもたちは、これから始まる劇への期待感でいっぱいです。

薄暗い、しんと静まった体育館に入った時から、すでに劇は始まっており、ブザーの音でまるで催眠術にでもかかったように、みんな一気に劇の世界に引き込まれたのです。

「教師は役者であるべきだ。」といわれることがあります。「役者のように人を引きつける力をつけるべきだ。」という意味で使われます。今回、まさに「役者」の方々の「人を引きつける演劇づくりの力」に感激しました。



劇の世界に全員夢中



1分前着席・黙想

加治木中ブロックで取り組んでいる「小中連携実践重点事項」の一つに、「1分前着席・黙想」があり、永原小でも取り組んでいます。全学級で、時計を見て、静かに黙想を始めることが定着しました。1分前の黙想、チャイムが鳴り、静かに目を開け、あいさつをして授業が始まります。「1分間+45分間」が授業時間となっています。

「子供が夢中になる授業をしたい。」このことは、私たち教師にとっての願いです。そのために、教材研究や教具の準備を行うのはもちろんのこと、さらに、「子どもたちを引きつける力」を磨き、「授業づくりの力」を高めていきたいと思ひます。

支え合い・認め合う「愛」を育てる

♡ ～ 人権週間の取組 ～ ♡

2年生の唐崎 俊希さんの作文が、鹿児島県小学生人権作文コンクールで、低学年の部「最優秀賞」に選ばれました。6月の人権集会では、「友だちとなかよくするために わたしのめあて」を考え、発表しました。12月1日の人権集会では、「永原小のここが好き」と「永原小のここをなおして」を発表し合い、みんなが、もっと仲良しになれるように話し合いをする予定です。

やさしさを大切に

永原小 二年 からさき としき

「としきくんは、だめだよ。」

ぼくが一年生のとき、友だちがこう言いました。「ほかの友だちはよくて、なんでぼくはだめなの。」ぼくはかなしくなっていて、ないてしまいました。

二年生の六月に人けんしゅう間がありました。どうとくのかゆきようで、「だれにでも同じようにかかわることが大じだ」とべんきょうをしました。そのとき、一年生のときのことをよく思い出しました。ぼくがないていたとき、「だめだよ。」と言った友だちがすくなく、「だめね。」と言ってくれたのです。ぼくは、いやな気持ちになつたことばかりおぼえていて、友だちがあやまったことはわすれそうになつていました。そのことを思い出したとき、友だちからやさしくしてもらつたことも頭にうかんできました。

人けんしゅう間では、教頭先生もお話をしてくださいました。

「せかいには、たべるものやすむところがないで、こまっている人たちがたくさんいるんですよ。」

教頭先生が、しゃしんを見せながら教えてくれました。そのしゃしんを見て、びっくりしたことを今でもわすれられません。ぼくと同じくらいの子どもたちが、ごみすてばごみすてをひろつたり、びょうきでくるしんだりしていました。「だれにでも同じように」とどうとくで学びました。ぼくもなにかできたらいいな

あ。」と思いました。

やさしさがあれば、あたたかい言ばや、だれかをたすけるための行どうができます。ぼくにもできることは、まだ小さいことかもしれない。でも、やさしさを大切にしたい、みんなが、もっと仲良しになれるように話し合いをする予定です。

学校参観週間 ありがとうございました。

『地域が育む「かごしまの教育」県民週間』に合わせて、学校参観週間を行いました。11月1日は、「心の教育の日」として、道徳の一斉授業を行い、保護者、地域の皆様に参観していただきました。

合同給食では、学校評議員の方も招いて、全校児童、職員と一緒に給食を食べました。朝のあいさつ運動や、学校、地域の行事で優しく声をかけて見守ってくださる地域の方々に感謝の気持ちを伝えながら、ゆっくり交流する時間をもつことができました。



【心の教育道徳授業】

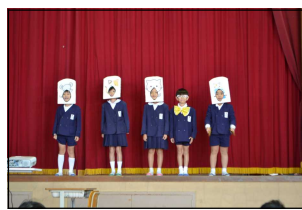


【合同給食】

学習発表会では、それぞれの学年が持ち味を生かして、楽しく発表を行いました。

また、市の音楽会で発表するために、全校児童で練習してきた合唱・合奏の披露や、1・2年生保護者による、スクリーンを使った絵本の読み聞かせも行われ、内容盛りだくさんの発表会となりました。

子供たちの頑張る姿に元気をもらったという声をたくさんいただきました。多数の参観、本当にありがとうございました。



【3・4年生発表】



【保護者読み聞かせ】

芸術の秋



11月5日（金）に市の合同音楽会が行われました。全校児童で合唱「ともだちになるために」合奏「聖者の行進」を発表しました。これまで練習してきた成果

を大勢の前で堂々と披露することができました。

11月9日（火）には、劇団芸優座の方たちによる青少年劇場が行われました。素晴らしい生の演技に大きな感動をいただきました。



実りの秋



6月に植えた苗がすくすく育ち、今回もシルバー人材センターの方々に指導をいただきながら、待ちに待った芋掘りを行うことができました。

開始するとすぐに、たくさんの芋が掘り出されていきました。中には、顔よりも大きな芋もあり、子供たちは畑のあちこちで大きな歓声をあげていました。これまで協力いただいた方々、本当にありがとうございました。

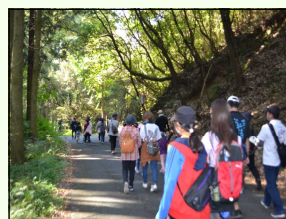


家庭教育学級『親子歩こう会』

11月3日（水）に家庭教育学級で『親子歩こう会』を行いました。子供12人、大人22人とたくさんの参加があり、とてもにぎやかな会となりました。

今回は、陶夢ランドを出発し、竜門小校区を歩いて1時間ほどの行程を歩きました。途中、展望台や金山橋など、地域の風情のある景色も眺めることができました。

程よい上り下りの続く道に、うっすら汗をかく人もいたようですが、秋の心地よい風や、緑の影の中、終始気持ちよく親子や仲間との交流を楽しむことができました。



【12月の行事予定】

3日（金） 3のつく日のあいさつ運動
錦江小との交流学習

4日（土） バザー前日準備

5日（日） 永原バザー

10日（金） 持久走大会 給食試食会
学校保健委員会
全体・学級PTA



13日（月） 3のつく日のあいさつ運動
持久走大会予備日

19日（日） 家庭教育フェスティバル
体育施設一斉清掃

21日（火） あいあい号

23日（木） 3のつく日のあいさつ運動

24日（金） 終業式



冬季休業：12月25日（土）～1月7日（金）

始業式：1月8日（土）